

春の庭びの芽も夢を抱いている

登龍中学校 新年度スタート

4月。総勢318名の生徒と教職員35名の新たな出会いの中で平成27年度がスタートしました。

新年度の多くの行事の中であわただしく毎日が過ぎていきましたが、生徒たちは、徐々に学校生活を軌道に乗せ、日常生活の向上に向けて主体的に動き出しました。

生徒の主体的な活動の核となるのが生徒会活動です。本年度の生徒会のスローガンは「自覚・自信・自立」一人ひとりが龍児としての自覚をもって生活し、自信のもてる伝統を創り上げ、自立した日常生活を送ることができ龍児」です。このスローガンのもと、生徒会役員や各委員会の委員長、学年・学級のリーダーたちが願いの実現に向けて仲間に働きかけています。

生徒会活動のスタートは、4月の新入生との対面式からでした。ここでは、2・3年生が登龍中学校の長年築き上げてきた伝統の一つ「合唱」を歌声で示してくれました。第九を全校で歌う大きな挑戦もやがて始まりです。

特に本年度から全校が集う集会



▲対面式で3年生の合唱に聴き入る1年生

などの場では必ず校歌を歌うようにしています。

私が登龍中学校に誇りが持てるようにという願いから新1年生が毎朝、懸命に校歌を歌う姿はほほえましく目に映ります。



▲龍児の集い

続いて、登龍中学校生徒会の組織や活動内容、学校生活のルールなどを知るため「龍児の集い」も開催されました。4月はこうした「知る」ことを委員会活動のキーワードとして、当たり前のことが当たり前に行える姿を目指して活動してきました。

4月半ば、2年生では、ある文化委員の「全校一大きな声で校歌が歌える学年にしたい」という思いが発端となり、学年文化部を中心に校歌を歌う取り組みを展開し、学年校歌交流会を開きました。こうした、自らの手で活動を考え、行動に移す姿も芽吹いてきています。

こうした活動を一つひとつ積み重ねていくことにより、登龍中学校の伝統がより確かなものとなり、生徒たちの誇りにつながっていくものと思います。

平成26年度 安八棋反会 成績表

年間優勝回数

| | | |
|-----|-------|----|
| 2回 | 出崎 雅行 | 7段 |
| 2回 | 寺島 孝一 | 5段 |
| 2回 | 小里 功 | 5段 |
| 1回 | 松原 信昭 | 8段 |
| 1回 | 松永 博 | 5段 |
| 1回 | 岡田 広行 | 5段 |
| 1回 | 森島 新二 | 5段 |
| 1回 | 中岡 清征 | 5段 |
| 1回 | 中名 康晴 | 4段 |
| 0・7 | 出崎 雅行 | 7段 |
| 0・6 | 寺島 孝一 | 5段 |
| 0・6 | 小池 清司 | 5段 |
| 0・6 | 松永 博 | 5段 |
| 0・6 | 小里 功 | 5段 |
| 0・6 | 国枝 昌宏 | 5段 |
| 0・6 | 河合 保 | 3段 |
| 0・5 | 中名 康晴 | 4段 |
| 0・5 | 高村 悟 | 4段 |
| 0・5 | 出崎 雅行 | 7段 |
| 0・3 | 寺島 孝一 | 5段 |
| | 小池 清司 | 5段 |
| | 中名 康晴 | 4段 |
| | 松永 博 | 5段 |
| | 高村 悟 | 4段 |
| | 小里 功 | 5段 |
| | 中岡 清征 | 5段 |
| | 安井 昇 | 2段 |
| | 河合 保 | 3段 |

パソコンボランティアの皆さんのご好意で、パソコンの使い方や学習のほかにデジタルカメラの接続・活用も習得できます。自宅でご使用の機器等に関する質問も承ります。

お気軽にお越しください。

ご利用可能な日
毎週水・金・土曜日
(祝日及び休館日を除く)
午前9時～11時

町内在住・在勤及び講座受講生の方を対象に、どなたでも自由にご利用いただけます。特に申し込みの必要はありません。直接ハートピア安八研修室へお越しください。

文化協会からのお知らせ

◎6月の展示
・ 絵画同好会 【安八温泉ギャラリー】
・ 絵手紙サークル 【中央公民館ロビー】

ジュニア文化サークル 開講しました

5月16日(土) 中央公民館大ホールで、ジュニア文化サークル合同開講式が行われ、受講生ら約180人が出席しました。

今年度は13講座が開講となりました。合同開講式後は、各サークルにわかれ、活動計画などを話し合いました。